

新代田 あんしんすこやか だより



第 173 号

【発行元】

新代田あんしんすこやかセンター
(新代田地域包括支援センター)
住 所：世田谷区羽根木1-6-14
電 話：03-5355-3402

「知ろう！語り合おう！つながろう！ 認知症アクション講座」のご案内

おとなでも、こどもでも誰もが無関係でないのが認知症です。

ひとりひとりが、希望を持って自分らしく生き、認知症になってからも世田谷で暮らし続けるために、本人をはじめ、さまざまな人が認知症を「自分ごと」として考え、自分のこれからの暮らしや大切にしたいこと、やりたいことなどの「希望」を考えてみましょう。

- 対 象：どなたでもご参加頂けます
- 内 容：認知症の基礎知識や、認知症の有無に関わらず笑顔で元気に過ごすための取り組みについて
- 会 場：羽根木区民集会所（世田谷区羽根木2丁目8番6号 東松原ハイム1階）
- 開催日時：11月8日（土） 午後1時～2時

お申込みは不要、参加費は無料です！
詳細については下記にお問い合わせください。



お問合せ先：新代田あんしんすこやかセンター（新代田地域包括支援センター）
03-5355-3402

新代田地区アクションチーム 新代田えがお美まもりたい



地域に暮らす色々な人たちが笑顔で元気に過ごせるように、みんなで見守りあい、助け合い、いっしょに活動していけるように願いを込めて名付けました。

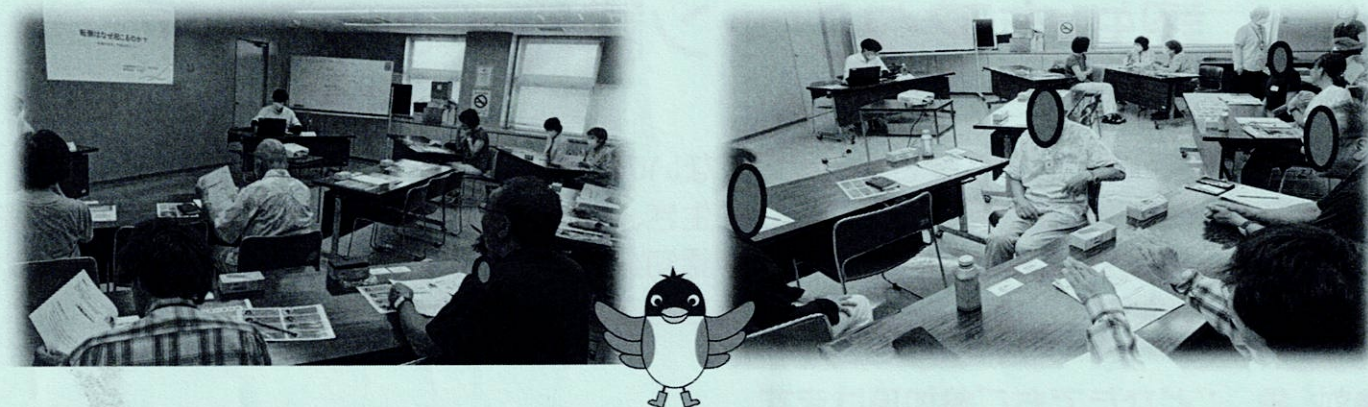
代田区民センター、代田児童館、地域のお店とまちづくりセンター、社会福祉協議会、あんしんすこやかセンターと一緒に、代田区民センター、美まもりやまカフェ、羽根木公園で、ご本人が活躍できる場の提供、地域の見守り活動を行っています。

民生委員・児童委員・ 推進委員

情報交換会を開催しました

皆様は転倒に対する不安はありますか？年齢関係なく、転倒する恐れがあります。今回は、LE 訪問看護リハビリステーション明大前支店 柿沼 健太理学療法士をお招きし、転倒しやすい場所を確認したうえで、転倒しないために自宅でできる簡単なストレッチの紹介や疲れを癒すことができる体操やストレッチを学びました。

参加された方から「身近なことなのでとても参考になりました」「いくつかのチェック事項があり周囲の方や自分で行ってみたいと思えました」とのご感想を頂きました。



新代田地区にお住まいの方の《思い出のエピソード》をご紹介します。

「おもい出」

80代女性

昔々、環七ができる前は道路が狭く、新代田駅前には写真屋さん、果物屋さん、八百屋さん、パン屋さん、クリーニング屋さん、金物屋さん、魚屋さん、都民銀行がありました。駅の名前は「代田2丁目」でした。駅の隣は、1階・2階に西友、3階～10階に住宅公団がありました。

東京オリンピックの時に環七の大きい道路が出来て、住宅公団が区民センターになって、周囲のお店はほとんど閉まってしまいました。昔の賑やかな景色が懐かしいです。



昔の新代田駅周辺は商店がたくさんあり賑やかだったんですね！

二次元コードで活動の様子がご覧いただけます！

きたざわ苑のホームページ内で新代田あんしんすこやかセンターの
日頃の活動の様子を紹介しています。

こちらの二次元コードをお手持ちのスマートフォン等で読み取って
ご利用ください。今後も活動の様子を発信していきます！

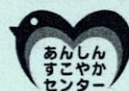


新代田あんしんすこやかセンター (新代田地域包括支援センター)

世田谷区羽根木1-6-14

電話：03-5355-3402

FAX：03-3323-3523



あんしんすこやかセンターは、世田谷区から委託された身近な福祉の相談窓口です。

秘密は厳守します。安心してご相談ください。

開設時間：

午前8時30分～午後5時（月曜日～土曜日）

（日曜・祝日・12月29日～1月3日は休業）